



恵北

☆ 教育目標 ☆

真理を求め人

心が豊かな人

たくましく実践する人

活力に満ちた人

令和7年7月25日発行

学校 HP

<https://eniwa.schoolweb.ne.jp/0120005>

ハート&ハート集会

校長 加藤 暢

日ごとに陽射しも強くなり木陰が恋しい季節となりました。保護者・地域の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。今年度も5月の花壇土おこしを皮切りに展開しておりますPTA環境整備活動には、たくさんの保護者の皆様にご協力いただきました。ご多忙の中、学校に足を運んでくださった保護者の皆様に心より感謝申し上げます。今後も本校の教育活動への変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、今月も学校では管内中体連をはじめ、宿泊学習や校外学習などたくさんの行事がありましたが、今回の学校だよりでは、生徒会役員が企画・実施した「ハート&ハート集会」について紹介したいと思います。

この集会は、全校生徒が一堂に会して「いじめ問題」について一人ひとりが真剣に考え、意見交流を通して安心して学校生活を送れる環境を生徒たちの力で築き上げることを目的として毎年実施しています。

全校生徒が安心して学校生活を送るためには、「いじめが起きにくい」「いじめを許さない」環境づくりがとても大切です。集会では、はじめに生徒会役員が練り上げた寸劇を披露し、「いじめ事例」について問題提起されました。寸劇は学校生活での何気ない言動や人間関係を取り上げた構成となっており、「いじめはいつでも、どの子にも起こりうる」ということを自分事として捉えやすい内容でした。

また、寸劇鑑賞後に6会場で行われた意見交流の場面では、①「加害者」、「被害者」、「傍観者」の三者の視点で思考を整理するためのワークシートの提示、②多様な考えを引き出すために各学年の混合グループを編成、③即席グループの話し合いを支援する進行サポートなど、生徒会役員の細やかな配慮に感動しました。

各会場での交流後に再び全校生徒が体育館に集合し、各グループで話し合われた意見を確認し、最後に生徒会長が「2025 恵北中学校いじめ撲滅宣言」を読み上げ、全校生徒により採択されました。

集会後には全校生徒が「いじめ撲滅」に向けての決意を記した寄せ書きを作成し、1階保健室前の廊下に掲示しましたので、授業参観や行事等で来校した際にお子さんの決意や思いをご覧ください。

最後に、前期前半の学校生活も今日で節目を迎え、明日から生徒たちが楽しみにしている夏休みとなります。夏休みは、じっくりと時間をかけて物事を行うことができる期間です。心と身体をリフレッシュしつつ、例えば読書・家事・料理・遅れている教科の復習など普段なかなか出来ない活動に十分な時間をかけて取り組んで欲しいと思っています。また、生徒一人ひとりが『自分の計画』による規則的な生活を心がけ、家族との時間を大切に、家族の一員としてお手伝いなども積極的に行ってほしいと思います。また、交通事故や水の事故、熱中症や食中毒などに十分気をつけ、充実した夏休みになることを期待しています。どの生徒たちも少し日焼けし、遅くなって学校に戻ってきてほしいと願っています。

保護者・地域の皆様方には、生徒たちが地域で過ごす時間が多くなりますが、安全で健やかに育つよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

